

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	令和3年度 第4回入間市立図書館協議会
開 催 日 時	令和4年3月16日(水) 14時00分開会 ・ 15時分閉会
開 催 場 所	入間市産業文化センター 研修室A・B
議 長 氏 名	会長・清水 繁
出席委員(者)氏名	清水繁、大竹千里、森谷秀一、秋元きみ江、浅地由紀子、板橋純子、青山衣津子、芳賀隆夫
欠席委員(者)氏名	吉田穂高、野崎皓布
説明者の職氏名	次長 片寄貴之、館長 平岡康子、主幹 萩原智明、主幹 渡部慎一郎、副主幹 松下麗比奈 西武分館長 本田潤一、金子分館長 内野千春、藤沢分館長 上村紳一郎
会 議 次 第 (公開)	1. 開会 2. 報告事項 ① 令和3年度図書館事業報告について ② 令和3年度社会教育施設アクションプランについて ③ 令和4年度図書館事業計画について 3. その他
非 公 開 理 由	なし
傍 聴 者 数	1名
配 布 資 料	・ 次第 ・ 令和3年度第4回入間市立図書館協議会資料 ・ 令和3年度第3回入間市立図書館協議会会議録 ・ 第3次入間市立図書館基本計画(成案) ・ 令和3年度図書館評価【外部評価】 ・ 令和3年度(第1回)入間市 図書館を使った調べる学習コンクール 優秀作品集
事務局職員職氏名	次長 片寄貴之、館長 平岡康子、主幹 萩原智明、主幹 渡部慎一郎、副主幹 松下麗比奈、主任 原めぐみ
会議録作成方法	要点筆記方式

会議録(2)

議事の概要(経過)・決定事項

1. 開会
2. 報告事項
 - ① 令和3年度図書館事業報告について
萩原主幹及び各分館長より説明
 - ② 令和3年度社会教育施設アクションプランについて
渡部主幹より説明
 - ③ 令和4年度図書館事業計画について
松下副主幹及び西武分館長より説明
3. その他
図書館協議会委員委嘱期間満了について
平岡館長より御礼の挨拶
4. 閉会

会議録(3)

発言者	発言内容
萩原主幹	<p>2. 報告事項</p> <p>① 令和3年度図書館事業報告について 資料1(1ページ～10ページ)</p> <p>令和3年度実績報告(本館)</p> <p>令和3年度4月から図書館3分館の指定管理者が図書館流通センターへ変更となりましたが、概ね順調な図書館運営ができました。また、コロナウイルス感染症対策により、事業の実施制限等もありましたが、それらの制限の中で事業趣旨を保持しつつも、実施でき得るような事業形態へと転換し、可能な限り図書館事業を実施し、来館者が図書館へ親しむと共に読書が好きになるように努めました。</p> <p>例としては、従来市内全小学2年生を対象に実施していた「図書館利用教室」、及び小学3年生を対象に実施していた「図書館施設見学」については、感染症拡大防止のため中止としました。これに代わり、図書館の利用方法を動画で視覚的に紹介したDVD「図書館へいこう」を作成し、市内全小学校へ配布しました。このことにより、感染症に配慮しつつ小学生への図書館の啓発に努めました。(8ページ)</p> <p>子ども・保護者対象に読書活動推進の一環として推進していたおはなし会については、コロナ禍で中止となった集合型事業に対し、その代替事業として5ページ「おうちでおはなし会おたのしみセット」、3ページ「とんちゃんぬり絵展」、7ページ「とんちゃんぬり絵展2」及び「図書館おみくじガチャ」を実施し、幼児や児童に絵本や読み聞かせの素晴らしさを伝えることができました。</p> <p>図書館関係団体の協力事業として、読み聞かせボランティアグループどんぐりの皆様に、本館主催延べ17回のおはなし会にご協力をいただきました。朗読グループはづきの皆様に、デイジー資料を6点作成いただき、視覚障害者向け図書資料として活用させていただきました。この場をお借りして厚くお礼申し上げます。</p> <p>分館との共同事業については、「電子図書館」を6月から開始しました。「調べる学習講座」、「図書館を使った調べる学習コンクール」を開催し、初年度にもかかわらず204名の児童が参加し、様々な分野の作品が提出され、好評を博しました。この事業を通じて参加児童の、知的好奇心、情報リテラシー、読解力、思考力、言語力が磨かれると共に、学校教育や社会教育の場として、図書館を十分活用することにより、図書館を活性化する目的を果たせたと考えます。(4ページ)</p> <p>また、「SDGs関連図書展示」については、8月4日から関連図書約100冊を常設で展示しており、来館者へ国連提案指針であるSDGsについて、一人一人が理解することの重要性をアピールすることに役立っています。(5ページ)</p> <p>また、読書週間にちなんだ事業として「チャレンジ!読書ラリーとんと不思議な大冒険」を実施しました。この事業は利用者が冒険者となって本を読むこ</p>

発 言 者	発 言 内 容
本田分館長	<p>とによりモンスターを倒していくというロールプレイングゲーム仕立てのイベントであり、読書週間をきっかけとして読書へ親しんでいただくことを実現しました。(6ページ)</p> <p>令和3年度実績報告(西武分館) 昨年4月から入間市立図書館3分館の運営をまかせいただきました。図書館協議会委員の皆様、ボランティアの皆様、本館職員の方々のご協力をいただき、指定管理者変更に伴う大きなトラブルもなく分館運営ができましたことについて御礼申し上げます。</p> <p>西武分館につきましては、3分館の統括的役割を担い、提案事業の柱である電子図書館導入準備及び、調べ学習支援の事務局として、小学生向け「調べる学習講座」、「入間市 図書館を使った調べる学習コンクール」の開催に注力し、目標以上の成果が出せたと感じています。</p> <p>コロナ禍における分散型事業としての「ブックツリー」の4館同時開催実施、ボランティアグループへのコロナ禍における代替サービスの協力要請と実施、分散型の活動方法についての提案をさせていただきました。</p> <p>11月の「歴史講座 渋沢栄一」については、参加者の方々に大変好評であったことから、来年度も連続講座として「歴史講座」の開催を予定しています。</p> <p>単独施設である西武分館の維持管理につきましては、利用者の方々、近隣住民の方々への満足度向上のために、本館のご協力をいただきながら空調設備、照明設備を中心に改善しました。</p> <p>利用者の方々へのサービス向上のため、図書館スタッフに、接遇研修、個人情報保護研修などを実施しました。</p>
内野分館長	<p>令和3年度実績報告(金子分館) 自然環境に恵まれた金子分館では、地域に根ざした図書館を目指し事業を実施しました。</p> <p>金子分館では、図書館でのおはなし会をはじめ、金子公民館を利用する子育てサークル、金子地区地域包括支援センター主催のサロン等において、おはなし会を行いました。ご年配の方々に向けて紙芝居を行い、合計40回、234名の方に本の紹介を行うことができました。親子連れには、絵本をたくさん紹介してくれありがたい、ご年配の方には、紙芝居が懐かしいとの評価を得ました。</p> <p>「金子分館だより」を毎月発行し、金子地区の方々の、図書館利用促進につなげるよう努めました。</p> <p>近隣の小・中学校、学童保育室には、本の配本を行うとともに、先生方へ本についてアドバイスをし、私たちスタッフには工作を教えていただく等、情報交換を行いながら読書活動の支援を行いました。</p> <p>事業においては、子どもの夏休みに向けた「調べる学習講座」や一般向けの「五節句飾りとお正月の迎え方講座」は、早いうちに定員に達し、終了後も資</p>

発 言 者	発 言 内 容
上村分館長	<p>料の問い合わせがあり好評でした。図書館の利用者がおすすめる本を紹介するブックツリーは191人もの方々に参加をいただき展示をすることができました。</p> <p>分館スタッフには、接遇研修、認知症サポーター養成講座、個人情報管理プライベートマーク研修等を実施し、業務の資質向上に努めました。</p> <p>令和3年度実績報告（藤沢分館）</p> <p>藤沢地区は、比較的若いご夫婦と幼児・児童の利用が多く、図書館における児童サービスの需要が高い状況です。コロナ禍の影響で、幼児児童向けのおはなし会や、一般向けの古典朗読会については、感染症が比較的収まっている期間で開催しました。そのような状況下で、感染対策を十分に講じたうえで、工作会や子ども向け映画会を各3回開催し、多くの方々に参加していただきました。</p> <p>その他、「本のPOPを作成する講座」、「七夕飾り」、藤沢公民館共催のハロウィン行事「仮装して出かけよう」を開催しました。</p> <p>また各館共通事業の「調べる学習コンクール」「調べる学習講座」や、「ブックツリー」、「読書ラリー」、「本の福袋」なども好評でした。</p> <p>近隣の小学校や、学童保育室等に対する団体貸出も年間をとおし実施しました。</p> <p>感染症防止対策として、閲覧席の密な状態を避けるため試験前臨時学習室を、中学生・高校生の試験時期前の、5月、6月、10月、11月、2月の土・日曜日に公民館と共同で開催しました。</p> <p>また、利用者サービス向上のために、藤沢分館のスタッフ向けに、認知症サポーター研修、TRC本社の講師による接遇研修、eラーニングによるレベルアップ研修、防災訓練などを実施しました。</p>
森谷委員	<p>6ページの「ブックツリーを育てよう」について事業結果が出ています。参加人数を見ると、藤沢分館の参加者が断然多いようです。「読書ラリー」については、参加者数は本館と藤沢分館は同じくらいです。入館者数は藤沢分館よりも本館の方が多いいにも関わらず、藤沢分館で参加者数が多かった要因はどのようなことでしょうか。</p>
上村分館長	<p>参加が多い要因につきましては、藤沢分館は、小さいお子さん連れの親子や小学校低学年のお子さんが比較的多く来館され、「ブックツリー事業」に参加していただいたことが考えられます。</p>
渡部主幹	<p>② 令和3年度社会教育施設アクションプランについて 資料2（11ページ～21ページ）</p> <p>「社会教育施設アクションプラン」とは、教育委員会で発行する「入間市の教育」に掲げる年度単位の目標に対する実績を数値で評価するもので、図書館のほかに公民館・博物館が同様に行っています。</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>図書館における令和3年度(2月末日まで)の実績をもとに自己評価をしています。</p> <p>11ページ 1-1 図書館資料の充実 蔵書点数は、「児童向け」と「郷土資料」は目標値を下回っていますが、「一般向け」や「参考図書」などは目標以上に増やすことができました。</p> <p>貸出点数について、令和2年度は比較対象とはなりません、令和元年度実績(794,285点)と比べると約88%であり、減少傾向にあることは否めません。</p> <p>12ページ 1-2 魅力ある図書館づくりの推進 電子図書館利用登録者は概ね目標値をクリアしました。 司書職員の増加目標は、本館では人事異動により1名増、分館では1名増となりました。</p> <p>レファレンスに関する研修は、コロナ禍のなか中止になるなど、受講できませんでしたが、課題研究などを通して、知識の習得を図ることができました。デイジー図書は目標よりも多く作成できました。</p> <p>13ページ おはなし会はコロナ禍のなか中止にせざるを得ず、目標を達成することができませんでした。 そのような状況下においても、一時開催できる時期があり、感染症対策を十分に講じ実施しました。「おたのしみ会」や「ボランティア研修会」も中止しました。したがって、事業評価からは除外しています。</p> <p>14ページ 子どもたちを対象とした「一日図書館員」も中止しました。 「読書ラリー」は、積極的にPRも行ったことで、多くの参加者を得て、読書推進を図りました。 「文学講演会」も中止としました。</p> <p>15ページ 分館3館の「自主事業」はコロナ禍のなか中止や延期する事業も多くありましたが、「図書館を使った調べる学習コンクール」においては、多くの作品の応募がありました。 そのほか、自主事業の代替えとして「お楽しみ袋」や「本の福袋」など、集客せずに読書推進を図る事業を行いました。 「夜間開館」の入館者数は令和元年度(413人)と比較しても約62%と減少傾向のままとなっています。 本館の「閲覧席夜間開放」利用者も一日10席と令和元年度(12席)と比較しても減少傾向のままです。</p> <p>16ページ 入館者数については、令和元年度(645,891人)と比べ約80%となっています。 「広報いるま」への記事掲載や「図書館だより」発行などの広報活動は、概ね計画どおりに実施しました。</p> <p>17ページ 「金子分館だより」発行や「FM放送」出演などの広報活動は、概ね計画どおりに実施できました。しかしながら、「入間CATV」への出演については、イベントが中止になったことにより取材も多くはありませんでした。</p>

発 言 者	発 言 内 容
松下副主幹	<p>分館の「モニタリング」や「人件費・労働条件確認」、「図書館評価（外部評価公表）」は概ね計画どおりに実施しました。</p> <p>18ページ 2-1 家庭・地域の教育力の向上 学校との連携について「図書館見学」や「図書館利用教室」は実施できませんでしたが、代替事業として図書館案内を撮影した「DVD」を作成し、各小学校に配布するなどして、図書館利用の啓発を図りました。</p> <p>移動図書館の学校への巡回は予定どおり行いました。</p> <p>ブックスタート関連事業はコロナ禍で中止となりました。</p> <p>19ページ 庁内関係課との連携事業は、5事業を実施しました。また、公民館との共催事業もできる範囲で実施しました。</p> <p>20ページ 3-1 図書館網の整備 図書館システムは「利用者に影響するシステムダウン」は発生していません。</p> <p>ダイア5市の相互利用者数は令和元年度と比較し約83%と減少傾向にあります。青梅市民の利用は若干増加しています。</p> <p>21ページ 3-2 図書館施設の計画的な整備 本館ではカウンターに「透明アクリルパネル」を設置しました。</p> <p>この資料には記載がありませんが、3月12日までに、カウンター周辺の壁紙、床カーペットの張替え、ロールカーテンの交換、スピーカー(コミュニケーション)の設置を完了しました。</p> <p>分館では、記載されているとおり、西武分館の空調設備修繕やLED照明への交換を行いました。</p> <p>金子分館では、LED照明への一部交換や事務用複合機の更新などを行いました。</p> <p>藤沢分館では、書架の見出しリニューアルなどを行いました。</p> <p>コロナ対策として、返却図書の消毒や定期的に図書館内の消毒作業も行いました。</p> <p>図書館協議会委員の皆さまのご協力を得て「第3次入間市立図書館基本計画」を策定しました。</p> <p>なお、お手元にお配りしております、図書館協議会委員による「外部評価」をお願いします。</p> <p>③ 令和4年度図書館事業計画について(本館について説明) 資料3 22ページ～24ページ</p> <p>5月～7月に、令和2年、3年とコロナ禍により実施できなかった図書館利用教室と施設見学を計画しています。利用教室は、小学2年生を対象に、各学校に出向いて、図書館の利用案内や読み聞かせを行うもので、施設見学は、小学3年生を対象に、図書館内を見学してもらう事業です。</p> <p>7月には、「あれこれブックガイド」の中学生向きを発行、配布します。これは、図書館がおすすめする本を紹介するブックガイドであり、今年度までは、小学生が対象でしたが、中学生にも広げようというもので、現在、児童担</p>

発 言 者	発 言 内 容
本田分館長	<p>当職員で、本を選んでいるところです。中学生の図書館利用が少ない状況であることから、読書について呼びかけていきたいと思えます。</p> <p>また、年間をとおして、市役所各課との連携事業を行う予定です。</p> <p>7月の「子ども文章つづり方教室」 商工観光課、社会教育課</p> <p>8月の「入間市平和祈念資料展」 人権推進課</p> <p>9月の「入間市自然展」 農業振興課</p> <p>10月の「認知症ブックフェア」 高齢者福祉課</p> <p>11月の「児童虐待防止月間関連図書展示」 子ども支援課</p> <p>また、新たに、11月には、「パープルリボン運動展示」を人権推進課と共催で予定しています。パープルリボン運動とは、女性へのDVなど暴力根絶を訴える運動で、図書館でも啓発に協力したいと思っております。</p> <p>また、資料には記載がありませんが、「いるまし電子図書館」事業も進めてまいります。現在、約1,500冊の所蔵がありますが、来年度は、更に500冊以上、増やす予定です。</p> <p>来年度もボランティアの方々のご協力をいただきながら、学校や関係各課とも連携、協力を図りながら図書館事業を進めていきます。</p> <p>令和4年度事業計画(3分館分を説明)</p> <p>令和3年度は指定管理初年度ということもあり、提案事業の柱の2事業以外は前年度までの行事を踏襲して実施しました。指定管理2年目となる令和4年度は、初年度の成功事例をより拡大し、市民の方々により図書館を利用していただける図書館運営を目指します。</p> <p>初年度、一定の成果を出すことができた調べ学習支援につきましては、「夏休み調べる学習講座」の開催方法を変更し、分館での開催回数を昨年度の2倍にします。</p> <p>また、市の図書館が近くにない宮寺、狭山、東金子地区の公民館への出張講座を開催し「図書館を使った調べる学習コンクール」の参加者拡大をめざします。</p> <p>昨年度に引き続き、コロナ禍における図書館の自主事業として時間分散型の事業を拡大します。昨年度好評であった「読書ツリー」の他、「本の帯大賞」「俳句ポスト」を計画しています。</p> <p>また、講座、イベントは感染症の状況によりますが、市民の方々への図書館における生涯学習の提案として「歴史講座」「郷土歴史講座」を複数計画しています。</p> <p>新たな試みとて、藤沢分館において「小型ロボットを動かすためのプログラミング講座」や西武分館において「大人のビブリオバトル」を計画しています。プログラミング講座は小中学生の参加を期待しています。ビブリオバトルに関しましては初回ということもあり各館で活動されているボランティアの方々のご協力をお願いしたいと考えております。</p> <p>施設管理に関しましては、市民の方々に安心して使用いただけるよう、毎日毎時間単位で図書館スタッフ一同気を引き締めて従事します。</p>

発 言 者	発 言 内 容
青山委員	<p>「調べる学習講座」について、コロナ禍でもあり、会場に集まるのではなく図書館のホームページから映像を配信し、自宅で受講できるようになるとよいと思います。また、低学年の子どもたちは、1度聞いただけでは理解できなかったりすることもあるため、再度自宅で見ることができるとよいと思います。公民館に出張することも大事だと思いますが、検討をお願いします。</p>
平岡館長	<p>大変貴重なご意見ありがとうございます。前向きに考えてまいります。</p>
森谷委員	<p>本日「学べる学習」の冊子を拝見しましたが、3月11日に西武分館に行った際、玄関のパネルに「学べる学習コンクール」での優秀賞等の作品の表紙と内容が展示し、紹介されていました。イベント事業を実施するだけでなく、その後のフォローアップを、誰でも見られるところで紹介することは素晴らしいと感心しました。イベントのフォローアップを図書館に来る人たちに「フィードバックする・お知らせする」ということは、重要だと思います。</p>
平岡館長	<p>図書館協議会委員委嘱期間満了に伴い平岡館長より御礼の挨拶。</p>
<p>議事のでん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。</p>	
<p>令和4年4月25日</p>	
<p>議 長 の 署 名</p>	<p>清水 繁</p>

